

前線に伴う降雨による防災情報(第3報)

最上川ダム統合管理事務所は、前線による降雨に伴い、寒河江ダムへの流入量が洪水量の200m³/sを超過したことから、5月7日23時20分に災害対策支部を警戒体制に移行しました。

1. 管内ダムの状況

5月7日23時20分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 災害対策支部（体制）

災害対策支部（警戒体制）設置	令和5年5月6日21時40分
災害対策支部（注意体制）移行	令和5年5月7日 4時00分
災害対策支部（警戒体制）移行	令和5年5月7日23時20分

3. 今後の見通し

寒河江ダムは、防災操作（洪水調節）を開始しました。今後の降雨の状況によっては、さらに、ダム下流の河川で水位が急激に上昇する可能性があります。引き続き、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 アサノ 浅野 タカオ 隆郎（内線331）

電話 0237-75-2311(代表)

令和5年5月7日23時20分現在

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 395.25m

ダム流入量： 約203m³/s

ダム放流量： 約196m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 6.3mm (5月7日22時00分～5月7日23時00分)

流域平均累加雨量： 降り始めから 114.0mm (5月6日 6時00分～5月7日23時00分)

